

いきいき
健康推進課

ほけんだより



お問い合わせ先 Tel.0175-28-5800

平成23年度子宮頸がん予防ワクチン費用助成のご案内

子宮頸がん予防ワクチンについては、供給量が十分に確保できないことから、平成23年3月より、当面の間、初回の接種者への接種の差し引かえをお願いしていました。

この度、平成23年7月20日より、供給量が確保できたとのことで、接種が再開できることになりました。接種を希望する方で下記に該当する方は、接種費用の助成をしますので、下記をよく読んで手続きをしてください。

子宮頸がんワクチン（サーバリックス）とは

子宮頸がん発症の原因となるHPV（ヒトパピローマウィルス）のうち、子宮頸がんからもっとも多く見つかるHPV16型と18型の感染を予防するためのワクチンです。

助成対象者 村内の中学1年生から高校1年生の女子で、これまでに助成を受けていない方

接種回数 3回（初回接種、初回接種から1ヶ月後、初回接種から6ヶ月後）

助成方法 下記のとおり

1.現物給付(窓口での自己負担なし)で接種する場合

- ① 事前に、東通村いきいき健康推進課で助成の申し込みをしてください。
- ② 現物給付で使用する予診票（3回分）を交付します。
- ③ 接種を希望する医療機関に電話で予約し、接種を受けてください。

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
中央レディスクリニック	24-3151	東通村診療所	28-5111
むつレディスクリニック	22-2135	菊池医院	24-1276
むつ総合病院	22-2111		

2.償還払い(窓口で接種費用を支払いし、後日払い戻しをする)で接種する場合

- ① 接種を希望する医療機関に、電話で問い合わせの上、接種をしてください。
- ② 東通村いきいき健康推進課で、申請用紙に必要事項を記入し、申請をする。
◇必要なもの：領収書/接種済証(母子手帳)/印鑑/口座番号が確認できるもの



田子町保健推進員・東通村保健協力員交流研修会



7月26日、田子町保健福祉支援センター（せせらぎの郷）において、田子町保健推進員と東通村保健協力員が交流研修会を行いました。

田子町保健推進員宮村会長より、田子町の活動について教えていただき意見交換を行いました。宮村会長からは、まずは自分が健康であること、心を豊かにすること、自分のために活動することが大切という話を、自らの体験をもとに教えていただくことができました。

交流研修会の後には、田子町の名産であるにんにくを使ったお弁当を食べ、十和田市現代美術館を見学してきました。

今回の研修を通し、5年後10年後……自分や家族、地域の皆さんのが健康に生活できるよう、今後も皆さんの健康づくりのお手伝いをしていきたいと思います。